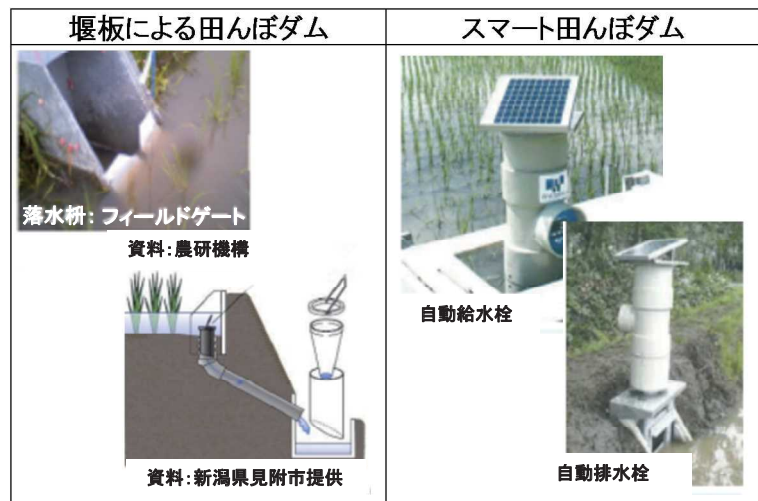


(2) 田んぼダムについて

豪雨時の排水路や河川の水位の急上昇を抑え、下流域の湛水被害リスクを低減するもので、水田の排水口に堰板（調整版）や自動排水栓を設置し、排水路の流出量を抑制することで雨水が一時的に水田に貯留され、流出量のピークがカットされるものです。

農林水産省では、都道府県等と連携して、水田の雨水の一時貯留能力を高める取り組みである「田んぼダム」を普及促進し、田んぼダムに取り組む水田面積の拡大に努めています。



◇農業農村整備事業における支援

事業の内容	事業のイメージ
1 田んぼダム導入に対する支援 <内容> 田んぼダムの導入を促進するため、調整活動や畦畔補強等を支援。 <対象事業> 農業競争力強化農地整備事業、農地中間管理機構関連農地整備事業、国営農用地再編整備事業、農地耕作条件改善事業 2 田んぼダムの効果発現に向けた支援 <内容> 田んぼダムの取組地域において、湛水による営農への影響を最小限にし、営農再開に向けて速やかな排水を行うため、基幹から末端までの農業水利施設の一体的な整備等を支援。 <対象事業> 水利施設整備事業（流域治水推進型） 【事業条件】 ・田んぼダムの取組等を定めた計画を策定すること ・一定割合以上の田んぼダムが導入若しくは導入見込みであること 【対象地域】 ①流域治水プロジェクトが策定・公表された水系又は当該年度中に策定・公表される見込みの水系で実施するもの ②治水協定の締結が完了している水系又は当該年度中に締結される見込みの水系で実施するもの ③地方自治体が策定・締結する防災に係る計画・協定に位置付けられたもの又は当該年度中に位置付けられる見込みがあるもの。	田んぼダム堰板の例  堰板 一時的に田んぼに貯留 田面 田んぼダムの取組  畦畔が痩せ、容易に雨水が流出  畦畔を補強することで雨水を安全に貯留  排水路の整備  排水機場の整備

◇多面的機能支払交付金における取組

資源向上支払による雨水貯留機能の強化

- 農村環境保全活動の「48 水田の貯留機能向上活動」
- 多面的機能の増進を図る活動の「55 防災・減災力の強化」
- 加算措置の「水田の雨水貯留機能の強化(田んぼダム)を推進する活動への支援」



- 調整板の設置
- 畦畔を補強する活動(畔塗りや嵩上げ)



新設課の紹介

～ 財産管理課が新設されました ～

令和3年4月、地方農政局における土地改良財産管理業務の体制強化を図るため、各土地改良調査管理事務所に新たに**財産管理課**が新設されました。これまで、東北農政局水利整備課及び青森県内の国営事業（務）所で行っていた財産管理業務のうち、下記業務については当所財産管理課が担当することとなります。（P8 事務所業務体制参照）

1. 東北農政局水利整備課から移管する業務

- （1）他目的使用等に関すること
 - 1）他目的使用等に係る支援業務（新規及び更新）
 - ア 国営更新事業の工期に配慮した他目的使用期間の設定等
 - イ 他目的使用等の申請に先立つ管理受託者への指導や助言
 - 2）他目的使用等の期間更新の承認申請に係る審査、承認等業務（更新）
- （2）改築、追加工事等に関すること（他目的使用等を伴うもの）
 - 他目的使用等に係る支援業務
- （3）道路、河川等の占用更新等協議手続きに関すること

（管理受託者の方々へ）

当課は完了地区における管理委託施設に関する他目的使用、改築追加工事に関する「事前相談」や財産管理一般に関する相談窓口となります。

東北農政局への各種申請、相談前に当課に幅広く情報提供願います。

また、他目的使用契約の期間更新（内容の変更を伴わないもの）の承認については、「東北農政局行政文書決裁規定」の改正により、北奥羽土地改良調査管理事務所長へ決裁委任され、これまで以上に迅速な事務処理が可能となりました。

2. 国営事業（務）所から移管する業務

- （1）事業成績書の調整に関すること
- （2）土地改良施設整理台帳（付属図面含む）の整備に関すること
- （3）土地改良施設台帳の作成（資産評価）に関すること

3. 引き続き財産管理課が担当する土地改良調査管理事務所の業務

- （1）土地改良調査管理事務所が実施する国営事業に係る用地補償及び管理業務
- （2）土地改良施設用地権利保全対策推進業務
 - 国営造成施設における権利未設定の解消
 - 区分地上権設定期限満了施設の期間延長契約

一層のご協力をお願いいたします

業務紹介

～ 事務所業務体制（令和３年度）～

北奥羽土地改良調査管理事務所における各課の業務内容は下記のとおりとなっております。

(R3. 8. 1時点)

